

中国知財関連セミナー ご案内

— 中国権利侵害訴訟手続などに関する紹介 —

北京銀龍知識産権代理有限公司 (Dragon IP)

拝啓 ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。毎々格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、中国では、昨年末に、北京、上海、広州にて知識産権法院が設けられ、間もなく1年が経とうとしております。

中国の知識産権に関する訴訟件数は増加の一途をたどり、今年9月のPIAC（中国专利信息年会）では、知識産権法院の裁判官の講演があり、知識産権に関連する訴訟件数が多く、毎日10時まで残業しているという話もありました。

専利の出願件数に目を移すと、今年9月までで中国における発明の出願件数が21.7%増と、中国の出願件数も増加傾向が続いております。

このような中、2012年にはAppleが上海の企業に訴えられるなど、中国の専利権の増加にしたがい、中国において外国企業が訴訟に巻き込まれる可能性も相対的に高まってきていると考えられます。

（上記Appleの事件は、現在無効審判の審決取消訴訟が最高人民法院まで行っています）

このような状況の中、中国権利侵害訴訟に関する概要をお伝えすべく、知識産権に関する**民事訴訟の統計データ、その訴訟の流れ（原告、被告時の提出書面、費用などを含む）、および知識産権法院の概要**について紹介させていただきます。

今回のセミナーは、テレビ会議を通じたものですが、受講生の方の定員が7名と少人数であるため、質疑応答の時間を多く取ることができ、大規模セミナーと比べて受講生の方々のセミナーテーマに対するご理解をより深めることができると考えております。

つきましては、この機会に多数ご出席賜りますようご案内申し上げます。

敬具



講師：Dragon IP 機械部長 金成哲

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

記

〔日時〕

2015年11月25日(水) 19:00-21:00

〔会場〕

Dragon IP 東京ブランチ 会議室

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-14-1 郵政福祉琴平 ビル 7 F

Access : <http://www.dragonip.co.jp/sub01.html#dai2>

〔セミナー形式〕

Dragon IP 北京本部と東京ブランチのTV会議システム (Polycom) を用いた形式
(講師は、北京本部から講義を行います(この方式は中国語読解ゼミでも採用済みです))

〔講師〕

Dragon IP 中国弁理士 機械部長 金成哲

2002年7月 北京交通大学 交通運輸学科 卒業

2006年2月 北京交通大学 システム工程専攻 修了

2007~2008年 北京銀龍知識産権代理有限公司 (Dragon IP)

2008~2011年 日本の特許事務所にて勤務

2011年~ 北京銀龍知識産権代理有限公司 (Dragon IP)

現在、機械部部長として、部門の管理、品質検査、無効審判、訴訟などの業務に従事
日本知的財産協会 F5 コース (2013, 2015) 講師

〔プログラム(予定)〕

18:30~19:00 受付

19:00~20:30 中国権利侵害訴訟手続などに関する紹介

20:30~21:00 質疑応答

〔参加費〕

無料

〔定員〕

7名 応募者多数の場合、開催日を別途設ける可能性があります。

〔申込方法〕

別紙の申込用紙に必要事項をご記入の上、メールまたはファクシミリにて、お申込みください。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

銀龍専利東京事務所 担当 渡辺

TEL : 03-5510-7878

FAX : 03-5510-7879

E-MAIL : jpdepartment3@dragonip.com